

■景域に含まれる支庁及び市町村

網走支庁 網走市・北見市・紋別市・斜里町・清里町・小清水町・美幌町・津別町・女満別町・端野町
 東藻琴村・生田原町・遠軽町・常呂町・訓子府町・置戸町・留辺蕊町・佐呂間町・白滝村
 丸瀬布町・上湧別町・湧別町・滝上町・興部町・雄武町・西興部村
 宗谷支庁 枝幸町

■景域を構成する景観ゾーン

③①北見山地東部湾岸景観ゾーン ③②北見山地自然景観ゾーン ③③大雪東部田園景観ゾーン
 ③④オホーツク沿岸湾岸景観ゾーン ③⑤斜里岳山麓部田園景観ゾーン ③⑥阿寒国立公園周辺自然景観ゾーン

■景域における現況

観点 要因・背景	自 然	田 園	ま ち	広域湾岸景観・広域沿道景観・広域流域景観 (自然・田園・まちの関係性)	北 国 ら し さ の 創 出 (その他・活動等)
場所的要因 位置 地形 植生	○網走国立公園にも指定されているサロマ湖周辺の海岸線は、砂州や砂丘による細長い海岸景観が特徴的である ○北見山地はふところ深い山々で、豊かな自然と森林資源に恵まれている ○サロマ湖や能取湖などの湖沼群が見られ多様な植物群落の分布が見られる	○斜里岳北部の小清水・清里周辺では、防風林と畑地の田園風景が広がる ○山麓の中山間地域には小規模な畑地、牧場が点在している	○オホーツク海沿岸には、前浜の水産資源を対象とした漁村が集落を形成している ○山間部では、河川流域沿いに林業や牧畜業の小規模な農業集落が点在し、まとまりのある里山的景観をつくっている ○網走(川・天都山・湖)		
空間構成的 要因 広がり 土地利用 まとまり	○比較的なだらかなで大づかみの大地の広がりがある	○北見、端野の市街地を取り囲むように畑地の田園風景が広がっている ○海岸部では、なだらかな海岸平野に、畑地や牧場が広がり、どこまでも続くのどかな田園風景が見られる	○オホーツク海沿岸北西部にある市街地や漁村集落		
人文的社会的 背景 産業経済 生活文化	○斜里岳は、広域的なシンボルである	○上湧別周辺では、チューリップ栽培が盛んである	○林業資源の活用をまちづくりへ広げようとする試みが活発であり、木造の公共施設整備や木工芸品の地場産業化が進められている	○女満別空港などは、この地域の玄関口として本州ともつながっている	○流水観光、サイクリングレース等、オホーツク圏としての広域イベントが取り組まれている
時間的歴史的 背景 歴史性 季節 時間	○冬には流氷が防れ、独特の冬の景観を形成している ○日照率の高さ、強烈な寒暖差が冬の風景を開放的なものしている	○はっかを育てた歴史がある	○北見・端野には屯田開拓の歴史がある	○冬のオホーツク海の流氷は、湾岸景観を独特のものとしている(海岸線の消去による変化、連続性など)	○北見では、はっかをテーマにしたまちづくり活動が行われている
典型的 景観資源	○知床国立公園(知床連山) ○網走国立公園(サロマ湖・網走湖・能取湖・小清水原生花園・天都山・能取岬・流氷) ○斜里岳道立自然公園(斜里岳) ○網走川 ○北見峠 ○常呂川 ○湧別川 ○北見山地 ○北見富士 ○石北峠	○斜里岳を背景とした雄大な農地の広がり ○海岸平野に広がる田園風景 ○美幌周辺の水田地帯 ○東藻琴周辺の田園地帯 ○北見・端野周辺の田園地帯 ○西興部周辺の牧場地帯	○コンパクトな都市北見 ○漁港らしい網走 ○海岸線沿いの小さな漁業集落	○木材を主産業とするまちの木造公共施設 ○広域軸としての役割を果たす沿道・沿線 ・国道39号 ・JR石北本線 ○玄関口としての役割を果たす拠点 ・紋別空港/女満別空港 ・紋別港	○オホーツク海の流氷 ○冬まつり ○網走港

■景域の景観特性・課題・景観づくりの取り組み方向

観点 要因・背景	自 然	田 園	ま ち	広域湾岸景観・広域沿道景観・広域流域景観 (自然・田園・まちの関係性)	北 国 ら し さ の 創 出 (その他・活動等)
景 域 の 景 観 特 性	○北見山地、石狩山地に発する幾筋もの流れは山林のたまものであり、ひだの深い地域構造を生み、オホーツク沿岸に多数の海跡湖を発生させる	○視線到達距離の長い海岸平野は直交する川筋により波状丘陵を構成し、豊かな畑作地帯を展開する	○北見、網走のかけて、都市軸が形成されるが、圧倒的な他地域はふところの深い自然地域に市街地を埋め込んでいる	○オホーツク海に平行する街道軸を主幹線に、これと直交する小河川沿いの町村による広域連携軸が形成される	○オホーツク海に見られる冬の観光資源として生かされている流水
景 観 づ くり の 課 題	○特徴的な直線上の海岸線に変化をもたらす小岬や朝日の昇る海等を望む眺望拠点の保全・管理 ○海沿いの原生花園や湿原植生の保全・管理	○離農後放置された廃屋等撤去・修景。 ○大規模草地開発後の修景。(法面処理,農道開削跡,緑辺自然林とのなじませ方等)	○広域幹線道路沿いに点在する漁村集落の修景 ○山間部の小規模集落の見下ろし景観への配慮	○使用されなくなった沿道施設の撤去・修景 ○周辺に障害物がないだけに目立ちやすい、海岸の公園,キャンプ場等のレクリエーション施設 ドライブイン,公衆トイレ・駐車場等沿道利便施設等の景観的配慮 ○冬の流氷を楽しむ観光のための眺望ポイントの拠点整備	○冬の流氷を楽しむ観光のための眺望ポイントの拠点整備
景 観 づ くり の 取 り 組 み 方 向	○オホーツク海沿岸に広がる原生花園や湖沼などオホーツク特有の植生条件による自然景観をまもる ○北見山地とオホーツク海を結ぶ河川流域の森林資源、生態系、清流を育み、保つ	○斜里岳の裾野に広がる畑地で防風林や農家施設など農地を彩る景観をととのえる	○畑地に囲まれた北見・端野では田園都市として配慮した市街地景観整備を行う ○山間部において北見山地の森林資源を生かした多自然型居住景観整備を行う	○オホーツク海沿岸に続く長大な海岸幹線街道で結ばれた沿道景観づくりをすすめる ○地域のランドマークである斜里岳に配慮した沿道景観づくりをすすめる	○山間部に見られるまちで林業をなりわいとする木場の風景を共通のテーマとして景観づくりをすすめる ○冬の流氷を楽しむ観光施設を周辺環境に配慮して景観整備を行う